

令和5年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

教育政策課

1 施設の概要等

施設名	府中市上下歴史文化資料館		
所在地	府中市上下町上下1006		
設置目的	歴史資料等の収集、保管、展示、調査及び研究等の事業を行い、文化財の保護と活用を図る。また、岡田美知代の紹介と上下地域の歴史・文化調査及び研究を行い、上下地域固有文化財の保護・普及活動を図ることを目的とする。		
施設・設備	地上2階建物、木造瓦葺 1320.5㎡ 延べ床面積712.6㎡		
指定管理者	R4.4.1	～	R6.3.31 (一社)府中市まちづくり振興公社

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	R4	5,000 人	10,437 人	3,755 人	5,437 人	208.7 %
R5	10,000 人	13,548 人	3,111 人	3,548 人	135.5 %	
R6						
R7						
R8						

増減理由 ○新型コロナの5類移行に伴い、保育所の見学や各学校の総合学習利用、各研究会、講座などの実施で館内利用が行われるようになり、入館者数も増える傾向となった。また、「翁座」のテレビ放映や上下の町並みで行われたマスコミ取材などの影響もあり、イベント時以外の入館者や利用も増えた。

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	施設利用アンケート実施	個人・106人
	来館者からの聴き取り	個人(女性)・複数
	【主な意見】	【その対応状況】
	館内に薄暗く見えにくい場所がある。	LED電球などを増加設置して見えにくさを軽減。
	2階展示室への階段がオープン型で、階下からの視線が気になりスカートでの利用がしにくい。	階下から覗けないように、階段と第1展示室の間へのしきり板設置、階段の蹴込み部分への板設置を行った。

4 市の業務点検等の状況

項目	実績	備考			
報告書	年度	○ 事業報告書			
	月報	○ 業務日誌			
	日報(必要随時)	○ その他(雨漏り報告・破損報告等)			
管理運営会議	【特記事項等】				
1回 会場 教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> 歴史資料館運営審議会を開催し、現状や課題の報告に対する意見交換協議等を実施した。 指定管理の見直しに伴い、資料館のあり方について議論。 				
現地調査 (実施月)	【指定管理者の意見】				
	<ul style="list-style-type: none"> 現地での意見交換が重要。引き続き実施する。 				
1月	2月	3月	4月	5月	【市の対応】
○	○	○		○	
6月	7月	8月	9月	10月	
○	○		○	○	
11月	12月				
○	○				

【市の対応】

- 施設の現状(雨漏り・獣害等)の現地確認(随時)、施設点検実施(11月)
- 危険箇所(外壁及び入口天井剥落部)の修繕実施(9月)
- 各職員へのヒアリング(7月)
- 事業等の確認・提案等(随時)
- 労働条件などのチェック(7月)

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市委託料 (決算額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R4	16,886	1,408		R4	0	0
R5	18,543	1,657	R5	0	0		
R6			R6				
R7			R7				
R8			R8				

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R4決算額	R5決算額	対前年度比	主な増減理由等
委託事業	収入				
	市委託料	16,886	18,543	1,657	職員賃金昇給、電気代・事業費増
	料金収入	0	0	0	
	その他収入	620	408	-212	補助金なし、公社からの繰入金あり
	計(A)	17,506	18,951	1,445	
	支出				
	人件費	11,794	12,282	488	昇給・手当増、臨職賃金減
	光熱水費	1,720	2,206	486	電気代の高騰
	設備等保守点検費	274	284	10	
	清掃・警備費等	380	455	75	剪定・草刈費増
施設維持修繕費	111	284	173	階段に壁設置	
事務局費	1,697	2,120	423	PC等備品・消耗品費、報償費増	
その他支出	1,530	1,320	-210	公課費減	
計(B)	17,506	18,951	1,445		
収支①(A-B)	0	0	0		
自主事業	収入(C)	0	0	0	
	支出(D)	0	0	0	
	収支②(C-D)	0	0	0	
合計収支(①+②)	0	0	0		

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を發揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	<ul style="list-style-type: none"> ○指定管理者として目指す運営を構築するため、職員が一致団結して業務に取り組み、施設の安全な維持管理を徹底。 ○小説家の岡田美知代や上下地域の歴史・文化を活かし、地域住民および来訪者の文化的向上を図る活動を実施。 ○地域の学校や地域住民と連携し、地域の歴史や文化に触れる機会の創出、地域コミュニティへの協力体制を構築した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の維持管理について、適切に行われている。 ○館の特性を学芸領域の推進によってさらに深化させ利した活動の活性化を期待する。 ○来館者については、新型コロナの5類移行によるイベント等の増加等に加え、情報発信への尽力により、入館者が増加した。利用促進に向けての取組の継続が望まれる。

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでの実施状況を検証するとともに継続運営に全力を尽くす。 ○年次計画に基づいた事業を確実に実施する。 ○資料館の属性に即した調査・研究・資料整理を行い資料館機能を向上する。 ○経年劣化が著しい設備について、計画的な整備が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者数増加への取組を継続する。 ○年次計画に基づいた事業実施が必要である。 ○資料館の根幹業務を活動の中心に位置付ける。 ○行政及び地域との連携・協力を継続する。 ○施設整備を計画的に実施する必要がある。